

資料2-3

【提案議題3】 摂津市内事業者間ネットワークの状況と有機的な繋がり構築について

委員氏名	回答・意見
A委員	<p>私の主催するオンラインサロンではメンバーの得意分野の勉強会を開催し、そのハイライトをYou Tubeで公開し、TwitterをはじめSNSで広くPRする取り組みをはじめています。</p> <p>摂津ブランド認定事業者など、摂津市の魅力的な技術・ノウハウを持つ会社のインタビュー・PR動画を作成し、You Tubeでアップし、SNSでもシェアするなど、露出を増やし、マッチングのきっかけを増やされてはいかがでしょうか。</p> <p>YouTube LiveでPR配信を行い、あとで録画も見られるような取り組みもビジネスチャンスが広がるように思われます。</p>
B委員	<p>私が関係しております摂津市商店連合会があります。</p> <p>各事業所(商店会の出向役員で運営・企画しております)</p> <p>正雀駅前ワークショップ、駅前では何かできないか。(ハード面除く)</p> <p>商工会では商業委員会(各種団体あり)</p> <p>私たちの零細商店は、資金力、努力もなく大企業のように新商品開発力もなく、細々とやっているのが現状。商店は激減の一途。やる気を起こす起爆剤はないのでしょうか。</p>
C委員	<p>ネットワーク・人の集団というのは、当然だが「やる気のある」「目的のある」人間が集まって形成されている訳だが、現在、市内事業所間での新しいネットワークを作るとなると中々簡単なことではないように思う。</p> <p>何度か要望してるが、共同出展するイベント(商談会、展示会等)を通じて、市内事業者が集まり、その中で事業者が交流したり、繋がりを持てるようにしたい。また、共同出展を行うことで、市の補助もあって、安価でかつ、効果的な企業PRが他の市内事業者と行うことができれば良いことだと思う。</p>
D委員	<p>摂津優品に認定していただいた企業から～色々なところでPRしていただけるので、摂津市内での認知度は大変上がりました。残念なことは品数が少ないことです。摂津市は「モノづくりの町」なのに、最終商品を作っていないため、黒子になっている会社が多いです。産業振興課+モノづくり支援課として、アイデア募集とか試作開発などを進めていただきたいです。議題1と被りますが、発表の場(販売の場)があればいいと思う。</p>
E委員	<p>摂津優品認定品取扱事業者15者の有効的なアピールを検討して下さい。</p>
F委員	<p>コロナ禍で交流会事業がリアルでほとんどできなかったため、今後は積極的にネットワーク作りをした方が良くと思います。</p>
G委員	<p>・参加事業者に、具体的なビジネスが発生することが良いと思います。</p> <p>・参加事業者から、産業界の課題を提示いただき、議論する、そして摂津市の産業政策への反映の道筋を見出すことが必要と思います。参加事業者に、摂津市への愛着を持ってもらい、拠点を摂津市に置き続けてもらうだけでなく、摂津市の取り組みへの「納得者」として発信してもらえれば良いのではないのでしょうか。</p>
H委員	<p>・市内の其々の業種を単体で考えるのではなく、様々な業種が集える市管理の施設を設け、コミュニケーションが身近に取れる場を設けるのはどうでしょうか。</p> <p>イベント・販売等は、民間に運営を任せて行う。</p> <p>・様々な業種が、コミュニケーションが取れることにより、新たな新商品、企画が生まれるのではないのでしょうか。</p>